

令和7年度 AI-OCR・RPA システム 運用支援業務委託 仕様書(案)

(候補者の特定後、仕様の調整を行います。)

石岡市

総務部情報政策課

1. 委託業務名称

令和7年度 AI-OCR・RPA システム運用支援業務委託

2. 業務の目的

石岡市（以下、「発注者」という。）では、より安定的かつ持続可能な形で行政サービスの提供を目指し、職員でなければならない業務に注力するための体制整備の一環として、令和2年度より RPA 及び AI-OCR システムを導入し、業務の効率化を図ってきたところである。

現運用では、端末依存型（ノードロック型）ツールであるため幅広い業務での活用ができないため、より多くの業務で活用するためにフローティングライセンス方式で動作するツールを導入し、より活用しやすい環境を構築することを目的とする。また市職員にとってはシナリオ設計は複雑であり利活用が進まない状況にあるため、民間事業者の技術や知見を活用したシナリオ及び帳票設計を行うことにより、更なる業務効率化を行うことを目的とする。

3. 業務内容

1. 業務の履行期間

契約締結日の翌日 から 令和8年3月31日 まで

（システム利用期間は令和7年10月1日から令和8年3月31日まで）

2. 業務内容

本業務を実施するため、概ね次の業務内容を行うものとする。なお、本仕様書は、現時点において必要と思われる事項を示したものであり、この仕様を基本とするが、発注者にとってより有益な内容の提案を行うことは差支えない。仕様については受注者からの企画提案に基づき、発注者と協議して内容を決定するものとする。

(ア) システムの調達

本仕様書に記載されているシステムに必要なライセンス及びソフトウェアの調達を行うこと。調達を行うシステムの仕様については、「別紙1 RPA サービス仕様」及び「別紙2 AI-OCR サービス仕様」に記載されている各機能及び仕様を満たすこと。なお、発注者のネットワーク環境は「LGWAN 接続系ネットワーク」、「住民情報系（マイナンバー系）ネットワーク」、「インターネット接続系ネットワーク」の三層分離構成であるが、このうち、「LGWAN 接続系ネットワーク」及び特定通信経路の利用による「住民情報系（マイナンバー系）ネットワーク」での利用を想定している。

(イ) 対象業務選定【重点事項】

受注者は、発注者と協議の上、対象とする業務を選定する。受注者は他自治体においての実績や改善効果の高い業務の事例について可能な限り情報提供し、各業務プロセスの見直しを含め導入支援を行うこと。

(ウ) RPA シナリオ作成・AI-OCR 帳票設計【重点事項】

受注者は発注者と協議の上、選定の対象となる業務のヒアリング等を実施し、オンラインで RPA のシナリオ作成及び AI-OCR の帳票設計を実施すること。70 時間程度の構築業務（2 業務程度）を基準とし、委託作業に必要となる全ての費用を見積に含めること。

(エ) システム導入時及び導入後の運用保守

受注者はメール又は電話等の方法により以下事項について対応を行うこと。

なお、対応時間は平日日中帯を基本とし、保守費用は本契約に含まれることとする。

① 調達したシステムを導入するために必要となる作業

② 導入後の運用時における操作方法に関する質問及び不具合等への対応

(オ) 教育研修

受注者は管理者及び一般職員向けに教育研修を実施すること。研修内容及び回数等については提案に基づき決定する。実施回数は 2 回程度を基準とする。

(カ) Excel マクロ等の利用

受注者の判断により Excel マクロ等を利用することで作業の効率化を図れる場合は発注者と協議の上、利用することができる。その場合、Excel マクロ等の作成支援も本業務に含めるものとする。

(キ) その他

他自治体での事例等を基に、本市に有益と思われる情報提供や改善提案等、提案者独自の提案、提案者が特に強調したいことを積極的に記載すること。

3. 実施体制【重点事項】

(ア) 本業務の受注者は、全体を統括する責任者を配置すること。

(イ) 他自治体等での業務実績があり、RPA のシナリオ作成等が行える者を配置すること。

(ウ) 発注者は契約締結後であっても、作業に従事する者が本業務を行う上で適切ではないと判断した場合は、実施体制の変更を申し出ることができる。

4. 業務計画

(ア) 受注者は、業務着手に先立ち、次に掲げる書類を発注者に提出し、承認を受けるものとする。

① 業務実施計画書及び工程表

② その他、発注者の指示により提出を求められた書類

※「① 業務実施計画書及び工程表」には以下の事項を記載すること。

- イ)業務概要
- ロ)実施方針
- ハ)業務工程
- ニ)業務組織計画
- ホ)成果品の内容
- ヘ)連絡体制（緊急時を含む）
- ト)その他必要な事項

(イ) 受注者は、業務完了後直ちに、業務完了届を提出すること。

5. 打合せ及び記録作成

業務を適正かつ円滑に実施するため、受注者は発注者と打合せを行い、業務進捗状況の報告、業務方針及び疑義事項の確認等を行い、その内容については受注者がその都度記録を作成すること。

6. 成果品及び納入期限

(ア) 成果品

- ①業務報告書 A 4 判、印刷製本、1 部
- ②電子データ

業務において業務上作成した以下の資料一式の電子データを、CD-R 等の媒体で納品すること。

- ・ 業務報告書 1 式
- ・ その他作成した資料 1 式

③ライセンス証書

調達した RPA 及び AI-OCR のライセンス証書 1 式

④業務完了届

(イ) 納入期限

- ①業務報告書及び電子データ…令和 8 年 3 月 31 日
- ②ライセンス証書…令和 7 年 9 月 30 日

7. 注意事項

(ア) 本業務は、本仕様書に基づいて実施すること。

(イ) 受注者は、業務の実施にあたり、関係法令及び条例を遵守すること。

(ウ) 受注者は、業務の実施にあたり、発注者と十分な協議を行い、その意図や目的を理解した上で、適切な実施体制、人員配置のもとで進めること。

(エ) 受注者は、業務の実施にあたり、業務にかかる最新の事例、情報等を収集し、業務

への反映に努めるとともに、実効性の高い具体的な報告を行うこと。

- (オ) 受注者は、業務の進捗について、発注者に対して定期的に報告を行うこと。
- (カ) 受注者は、本業務において発注者から貸与される資料等の重要性を認識し、資料等の破損、滅失及び盗難等の事故のないように取扱い、使用後は速やかに返却する。その他業務の遂行上必要な資料については、受注者の責任と負担において収集すること。
- (キ) 受注者は、業務完了後、成果品について市の検査を受けるものとし、市から本業務に適合しないとして修正の指示があった場合には、速やかに修正を行うものとし、これらにかかる経費は受注者が負担するものとする。
- (ク) 本業務の成果品はすべて市の帰属とし、受注者は市の許可なく成果品などを第三者に公表または貸与してはならない。
- (ケ) 受注者は、本業務中に事故が生じないよう細心の注意を払うとともに、万が一事故が生じた場合には、生じた事故に対して一切の責任を負うものとし、事故状況等を速やかに市に報告し、最善の処置を行わなければならない。また、損害賠償の請求があった場合には、受注者が自己の責任において一切を処理するものとする。
- (コ) 本仕様書に定めのない事項や本業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、速やかに市と協議を行い、指示を仰ぐこと。

【別紙1 RPA サービス仕様】

1. 基本要件

- (1) ユーザーインターフェース及びマニュアルは日本語であること。
- (2) 初心者でも利用しやすい簡便なインターフェースであること。
- (3) フローティングライセンス方式であること。(ノードロックライセンス方式は認めない)
- (4) LGWAN-ASP サービスを利用することで、別途サーバー等を導入することなく、使用できるソフトウェアであること。

2. 詳細要件

- (1) キーボードやマウス操作及びフローの記述によるシナリオ作成が可能であること。
- (2) 条件分岐や繰り返し処理に対応していること。
- (3) タグ、画像、座標による項目指定ができること。
- (4) 外部ファイルから読み込んだ値をシナリオ中で利用する変数に格納できること。
- (5) 実行フロー単位（シナリオ部品単位等）毎に修正が可能であること。
- (6) シナリオ実行テスト（最初から・途中から実行）が可能であること。
- (7) 作成したシナリオのインポート／エクスポートが可能であること。
- (8) エラー発生時にどの箇所エラーが起きたか判別できる機能を有すること。

3. 動作環境

当市の主な配備端末の環境である以下の要件で動作可能であること。

※令和7年度中に入替(Win11 Pro)を予定しているため、現行機器のスペックを記載。

OS	Windows10 Pro (64bit)
CPU	Intel Core i3-1215U 2.50GHz
メモリ	8GB
SSD	250GB
ブラウザ	Microsoft Edge / Chrome
オフィスソフト	Microsoft Office2016、JUST Government 5 (※JUST Government 5 と RPA の動作連携は求めない)
セキュリティソフト	ESET ENDPOINT ANTIVIRUS

4. 調達ライセンス

- (1) フル機能（シナリオ作成、実行） … 2 本
- (2) 実行用（シナリオ実行のみ） … 1 本

※導入初年度は令和7年10月1日から令和8年3月31日までを使用期間とする。

【別紙 2】AI-OCR サービス仕様

1. 基本要件

- (1) ユーザーインターフェース及びマニュアルは日本語であること。
- (2) カスタマイズはせず、標準パッケージでの利用とすること。
- (3) フローティングライセンス方式であること。(ノードロックライセンス方式は認めない)
- (4) LGWAN 接続系ネットワークに接続されている既設スキャナ(複合機等)を利用してデータを取得し、当該データを用いて電子データ化できること。
- (5) LGWAN-ASP サービスを利用上で使用できるソフトウェアであること。
- (6) アップロードした読取データは AI 学習に利用されない設定が可能なこと。

2. 詳細要件

- (1) 読取精度を上げるための補正等の設定を行えること。
- (2) 帳票画像に対して傾き補正機能を有していること。
- (3) 複数行のテキストを読み取ることができること。
- (4) チェックボックスや○囲み等を読み取りした際の出力データとして、任意で設定した文字列を出力できること。
- (5) 出力データの項目を任意で並べ替えすることができること。
- (6) 管理者及び一般ユーザ等のアカウント管理機能を有すること。
- (7) 一次元バーコード及び二次元バーコードの読み取りに対応していること。
- (8) アップロードされた帳票データに対して帳票振分け機能を有していること。
- (9) 出力データ (CSV 等) は任意の保存先に格納できること。
- (10) 識字率について、市が指定するサンプル帳票の読取を行い、その結果を提案書に記載すること。

3. 動作環境

当市の主な配備端末の環境である以下の要件で動作可能であること。

※令和 7 年度中に入替(Win11 Pro)を予定しているため、現行機器のスペックを記載。

OS	Windows10 Pro (64bit)
CPU	Intel Core i3-1215U 2.50GHz
メモリ	8GB
SSD	250GB
ブラウザ	Microsoft Edge / Chrome
オフィスソフト	Microsoft Office2016、JUST Government 5 (※JUST Government 5 と AI-OCR の動作連携は求めない)
セキュリティソフト	ESET ENDPOINT ANTIVIRUS

4. 調達ライセンス

- (1) 帳票設計、読込結果を修正する機能等を利用可能なライセンスを提供すること。

※導入初年度は令和7年10月1日から令和8年3月31日までを使用期間とする。

- (2) 本調達においては※年間2万枚(60万項目)程度の利用を想定した見積金額とし、見積書の作成においては月ごとの金額又は従量課金による金額等、それぞれ内訳が分かるように見積ること。(※AI-OCRのサービス利用料においては、定額制や従量課金制等、様々な料金形態が存在するものと認識しているため、調達の条件を揃えるための利用量であり実際の利用量を保証するものではないことに留意すること。また、契約においては定額部分を本契約とし、定額部分を除く従量課金部分は実際の利用に応じて別途請求することを想定している。)